



## 九十周年式典に向けて

令和2年11月7日(土)の創立九十周年式典が間近に迫ってきました。今週から、4・5・6年生は、毎日、式典の練習に励んでいます。代表として、呼びかけをしたり、演奏をしたりする子どもたちは、朝練や中休み、昼休みの練習も行っています。代表児童18名の子どもたちは、全員、自ら名乗りをあげて決まりました。

一、 敬 礼	一、 閉 式 の 言 葉	一、 校 歌 斉 唱	一、 よ ろ こ び の こ と ば	一、 P T A 会 長 挨拶	一、 来 賓 紹 介	一、 祝 辞	一、 北 区 議 会 議 長	一、 北 区 長	一、 北 区 教 育 委 員 会 教 育 長	一、 挨拶	一、 学 校 長 式 辞	一、 北 区 の う た 斉 唱	一、 国 歌 斉 唱	一、 開 式 の 言 葉	一、 敬 礼	一、 敬 礼
--------------	-----------------------------	------------------------	--	-----------------------------------	------------------------	--------------	----------------------------------	-------------------	--	----------	-----------------------------	---------------------------------------	------------------------	-----------------------------	--------------	--------------

### ○クラッピング 4・5・6年生児童全員

今年、感染症拡大予防の対策として全校児童でリズムクラッピングをします。皆で合わせた手拍子の音が体育館の天井に響きます。

### ○以下は代表児童6名が気持ちを込めて語る言葉です。

創立90周年 この記念すべき年に在校する私たちは、喜びの気持ちでいっぱいです。

昭和5年 この地で生まれた四岩小。火災や空襲、学童疎開、いくつもの苦しい時代を乗り越え、地域の方々の努力で学校は再びこの地に建ちました。校章や校旗もできました。今まで四岩小で学んできた先輩、保護者、地域の方々が一体となって学校を築き発展させてきた深い思いを感じます。



今年のスローガンは「笑顔いっぱい いっしょうけんめいな 四岩の子」です。

8600人の先輩、学校を守ってくださっている地域のみなさま、支えてくださっている保護者の方々、すてきな未来の後輩。みなさんに感謝し、みなさんを元気づけていきたい。笑顔いっぱいにしたい。そんな気持ちで一つの詩を読みます。

### ○リコーダー演奏 代表児童 7名

「ふるさと」の曲を、アルトリコーダー担当3名とソプラノリコーダー4名とに分かれて、息を合わせて演奏します。

### ○詩「生きる」 代表児童 5名

谷川俊太郎氏の「生きる」という詩を、5名の代表児童が、四岩小の先輩、地域、保護者、未来の後輩たちに、生きることの大切さ、いのちをつないで歴史という糸を紡ぐことの意味を、心をこめて読み上げます。また、感染症に苦しんでいる患者の方や家族、医療に携わるの方々へのエールとしての気持ちも込めてお伝えします。